

## 年表 1 南部アフリカ：紛争関連年表（概略）

|              |  |
|--------------|--|
| 1956         | MPLA（アンゴラ解放人民戦線）成立（指導者：ネト。イデオロギー：民族主義。主な支持層、民族：首都の貧民窟住人、ブンダ）(ア)  |
| 1957.9.      | ANC（アフリカ民族会議）設立される（ジ）  |
| 1960.3.21    | シャープビル事件：PACのパス法反対デモに対し警官が発砲する（南ア）   |
| 1960.1.1     | ANCを継承するアフリカ人民民族主義政党NDP（民族民主党）設立（1961年末に非合法化）(ジ)   |
| 1961-1975    | アンゴラ解放闘争が展開する  |
| 1961.12.7    | 解放組織ZAPU（ジンバブウェ＝アフリカ人民同盟）結成（指導者：ンコモ）(ジ)  |
| 1962.3.28    | FNLA（アンゴラ国民解放戦線）成立（指導者：ロベルト。イデオロギー：部族主義、反共。主な支持民族：北部バコンゴ）(ア)   |
| 1962.4.19    | 南アの委任統治下における白人による土地選挙、アフリカ人移動の禁止、白人による資源略奪に反対し、解放を謳うSWAPO（南西アフリカ人民組織）設立される（ナ）  |
| 1963.8.8     | ZANU（ジンバブウェ＝アフリカ民族同盟）ZAPUから分裂（指導者：シトレ）(ジ)  |
| 1964 1974    | フレリモ（モザンビーク解放戦線：Frelimo）によるモザンビークでの武装解放闘争が展開する（ゲリラ闘争）(モ)   |
| 1965.11.11   | 南ローデシアスミス政権による「一方的独立宣言」による白人支配下での独立強行(ジ)   |
| 1966         | UNITA（アンゴラ全面独立国民連合）成立（指導者：サビンビ。設立経緯：FNLAより分離。主要支持民族：中・南部オピンブドゥ）(ア)   |
| 1966.7.      | SWAPOの武装闘争宣言、以後南ア軍と幾多の戦闘が行われる  |
| 1974.4.25    | リスボン（ポルトガル）でクーデタ発生、独裁政権倒れる   |
| 1974.12.9    | ZAPU、ZANUなど統合、UANC（統一アフリカ人民族評議会）結成（ムソレワ議長）(ジ)  |
| 1974.12.12   | ンコモ、シトレ一時的に釈放、「ルサカ会談」（スミス首相がローデシア問題解決のため、ザンビアのカウンダ大統領、タンザニアのニエレレ大統領、ボツワナのカーマ大統領とともにシトレ、ンコモを招き、武力衝突の中止とすべての政治犯釈放に同意し翌年の制憲会議開催を決定した会議）に出席（ジ） |
| 1975.1.15    | ポルトガルと3解放組織間で独立を決定するアルポール協定締結されるも、3月27日MPLA、FNLA再分裂、交戦へ、冷戦と域内政治の枠組みの中での展開へ（ア）  |
| 1975.6.25    | モザンビークがポルトガルから独立する（モ）  |
| 1975.11.11   | MPLA、ルアンダで「アンゴラ人民共和国」独立宣言、FNLA・UNITA、ウアンボで「アンゴラ人民民主主義共和国」宣言（翌年2月までにMPLA、ウアンボ制圧）(ア)   |
| 1975         | インカタが創設される（南ア）   |
| 1976.3.24    | ルサカでフロントライン諸国会議開催  |
| 1976.6.10-16 | ソウェト蜂起（黒人にもアフリカーンス語教育を実施することに抗議する学生のデモ行進への発砲で128名が死亡）(南ア)  |
| 1976.8.13-18 | ソウェト蜂起からの連鎖反応の形で、ポート＝エリザベスで蜂起発生（南ア）  |
| 1977         | 南ローデシアによりRENAMOが創設される（ジ）   |
| 1978.9.28    | PWボータが首相に就任（南ア）  |
| 1979.7.3-4   | SADCC第1回会議開催：対南ア経済従属からの脱却目標  |
| 1979.11.29   | ボータ首相「星座構想」（その後「全面戦略」、「不安定化工作」へ）(南ア)   |
| 1980         | RENAMOのコントロール南ア軍へ移る（南ア・モ）  |

1980.4.18 南ローデシア、ジンバブウェとして独立(ジンバブウェ)

1981.1.30 南ア軍(偵察コマンド部隊)、マプト近郊のANC基地爆撃(南ア・モ)

1982.12.9 南ア軍、マセルのANC事務所破壊(42名死亡)(南ア・レソト)

1983 レナモの支配が全国にまで拡大する(モ)

1983 この頃から南アで「自警団」組織の出現、アフリカ人間対立激化、ネックレス刑が頻発(南ア)

1983.8.20 統一民主戦線(UDF)結成される、傘下に600以上の組織(南ア)

1984.3.16 ンコマチ協定(南アとモザンビーク間の不可侵条約、南アの「不安定化工作」の成果)締結(南ア・モ)

1985.7.21 東ケープ、ヨハネスブルグ、ヨハネスブルグ東部の工業地帯に非常事態宣言(10月25日にケープタウンその周辺に拡大)(南ア)

1985.8 この頃からANCと白人代表の会談始まる(89年8月までに30回)(南ア)

1988.10 黒人地方行政官選挙実施(急進派、ANC支持派の反発)(南ア)

1989.9.14 FWデクラークが南ア大統領に選出される(南ア)

1989 EO設立される(旧南ア軍関係者と深い人的関係)(南ア)

1990.2.2 FWデクラークANC、PAC、SACPの非合法解除(南ア)

1990.2.11 ネルソン・マンデラの釈放(南ア)

1990.7 インカタ自由党(IFP)旗揚げ(南ア)

1990.8 ANC武装闘争休止(南ア)

1990.9 ナタールのANC支持者とIFP支持者間の対立PWVへ飛び火する(南ア)

1991.5.1 ビセッセ合意:MPLA、UNITA間の停戦合意(ア)

1991.7 「インカタ・ゲート」明るみに出て、政府のインカタへの資金提供明白に(南ア)

1991.9.14 国民和平協定(NPA)調印(暴力の監視メカニズムの設立に合意)(南ア)

1991.12.20-21 民主南ア会議(CODESA)開催:憲法制定組織の設立等親制南アの基本原則を議論(南ア)

1992.6.17 ポイパトン大虐殺(ANC支持者が多数殺害される)(南ア)

1992.9.29-30 アンゴラにおける複数政党制選挙実施(ア)

1992.10.4 ローマでの和平合意:モザンビーク和平の結実(モ)

1992.11.12 戦闘突入(9月28日FAA設立。10月5日FAAよりUNITA離脱)(ア)

1993.4.1 多党間交渉フォーラム(MNF)開催:CODESAの後継、移行手続き整備(南ア)

1993.4.10 クリス・ハニ(南ア共産党事務局長)暗殺

1993 SADC発足(94南ア、95モーリシャス、97DRC加盟)

1994.3.28 ANC本部で、インカタ自由党(IFP)支持者とANC警備員衝突(南ア)

1994.4.26-29 南ア国民議会選挙、国民統一政府樹立される(南ア)

1994.10.27-29 複数政党制選挙でフレリモ勝利(モ)

1994.11.20 ルサカ合意(停戦、戦闘地域兵力引渡し、捕虜の釈放、国連平和維持軍の受け入れなど多岐にわたる項目での合意が交渉の場で成立、選挙後初)(ア)

1996.9 コンゴ第1次内戦(~97年5月カビラ政権発足)

1998.8 コンゴ第2次内戦とその広域化(アンゴラ、ナミビア、ジンバブウェの参戦)

1998.10.26 真実和解委員会(TRC)最終報告書提出(南ア)

1999.1 EO解散(実質的にはサンドラインに引継がれる)(南ア)

2000以降 アフリカ人による白人農場襲撃激化:土地政策をめぐる問題(ジ)

凡例

アンゴラ (ア)

モザンビーク (モ)

ナミビア (ナ)

南アフリカ (南ア)

ジンバブウェ (ジ)